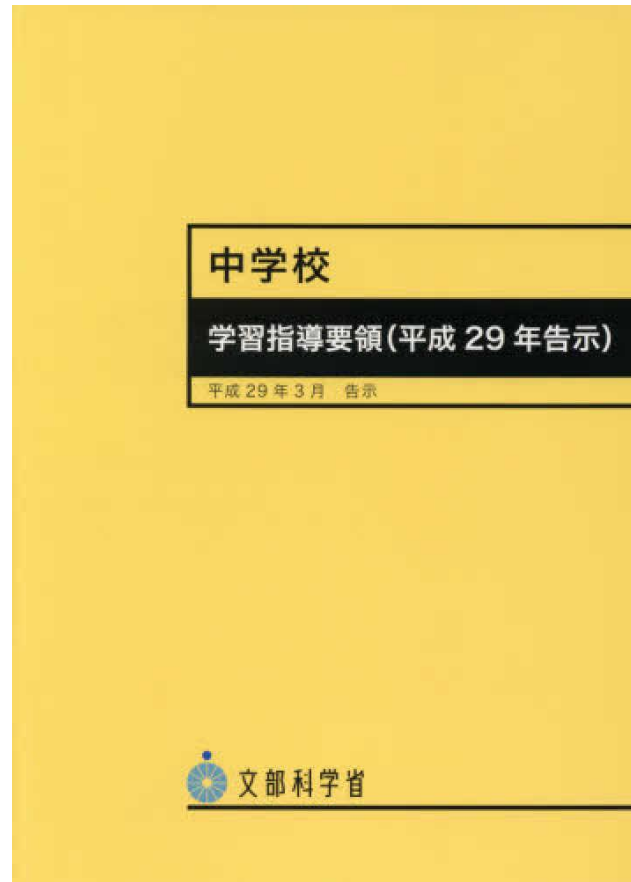


# 中学校で 何を どのように 学ぶのか

R05.04.11 学習オリエンテーション

# 中学校では何を学ぶのか

## 【学習指導要領（平成29年告示）が目指すもの】



### 基本の考え方



子供たちに「生きる力」を育む



目指すのは...

**「何ができるようになるか」**



大切なのは、  
「何を学ぶか」だけではありません。

令和3年度から全面実施

# 中学校では何を学ぶのか

【学習指導要領（平成29年告示）が目指すもの】



三つの資質・能力を  
バランスよく育成する

## 基本の考え方



子供たちに「生きる力」を育む



目指すのは...

**「何ができるようになるか」**



大切なのは、  
「何を学ぶか」だけではありません。

# 中学校ではどのように学ぶのか

【学習指導要領（平成29年告示）が目指すもの】



## 基本の考え方



「主体的な学び」になっているか

「対話的な学び」になっているか

「深い学び」になっているか



という視点から、授業をよりよくしていく

5

三つの資質・能力を  
バランスよく育成する

附属長野中の授業で具現する！

# 中学校では何をどのように学ぶのか

## 【(例) 小学校算数：分数の学習】

<問い>  $1 \div 3$ の答えは？ (1を3等分することはできる？)

→ 1は0.1が10個分だから、0.1を3個ずつ分けると0.1余る

→  $1 \div 3 = 0.3$  余り0.1

→ 0.1は0.01が10個分だから… (以下同文)

→  $1 \div 3 = 0.3333\cdots$  (1を3等分することはできる！)

→ 割り切れないから、 $1 \div 3 = \frac{1}{3}$ と新しい表し方で表そう！

分数という表し方の  
必要性

<新たな問い>  $\frac{1}{3}$ という表し方をしても、他の数と同じように計算できる？

⇒ 量の表し方、大小の比較、たし算などの計算ができるか考えよう！

新しいものを捉えるときの大切な視点を分数の学習を通して学ぶ

# 中学校では何をどのように学ぶのか

## 【中学校で学習する教科・領域】

国語  
数学  
音楽  
保健体育  
英語  
特別活動

(学級活動、生徒会活動、学校行事)

社会科  
理  
美術  
技術・家庭  
道徳

総合的な学習の時間

各教科の学びが将来にどのように活かされるのか、  
教科主任の先生方にお話を伺ってみます！

## 【教育実習】

教員を目指す学生に対し、体験的な実習を実施し、  
教職への夢や憧れを育てる

## 【先導的な教育】

実験的・先導的な教育課題へ取り組み、地域における  
先導的・モデル的な学校を目指す

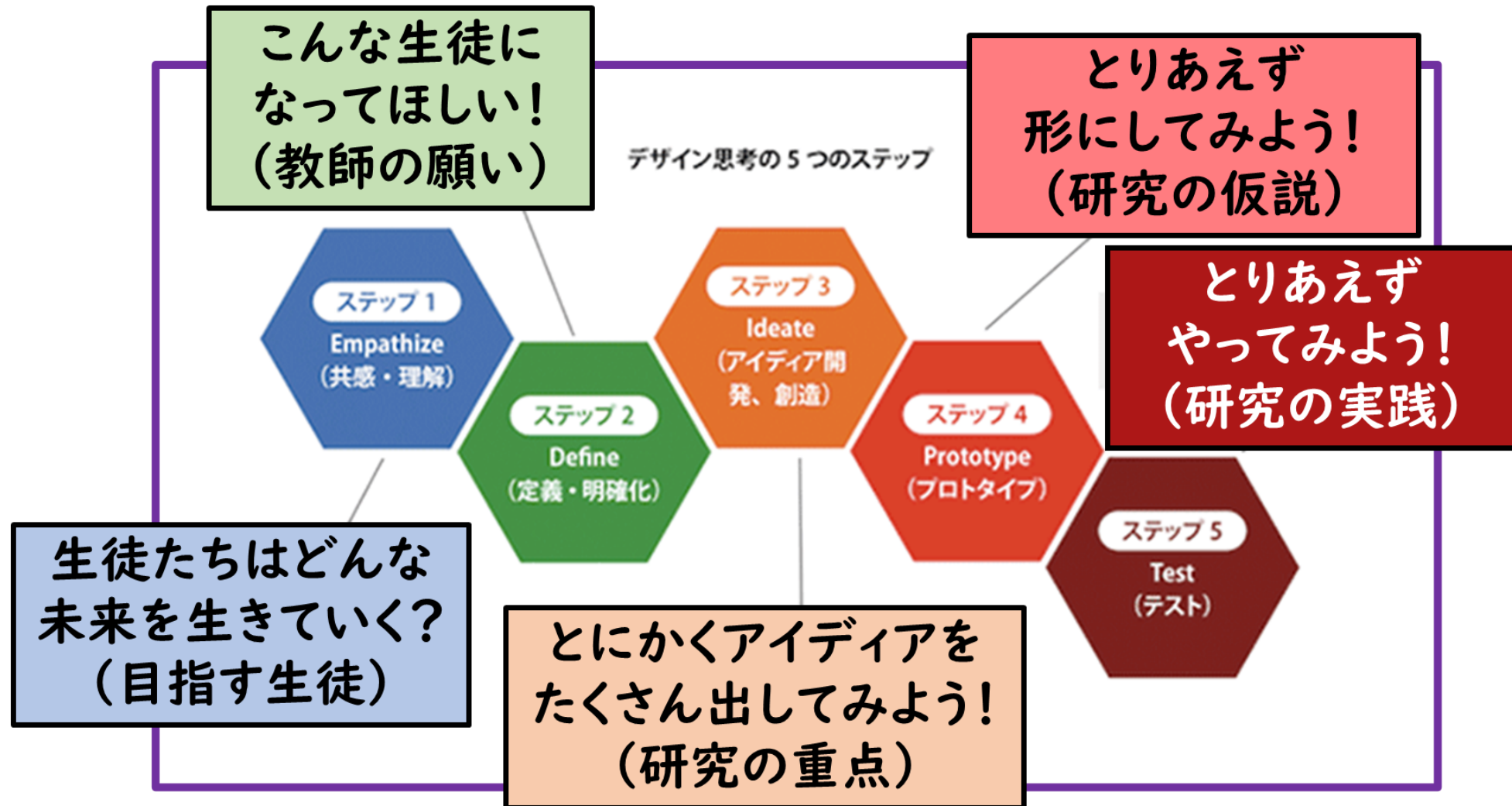
## 【教育研究】

現代的教育課題に対応した教員養成の在り方に関する  
研究への協力



# 令和5年度の附属長野中の学び

## 【デザイン思考で考える】

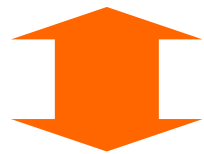
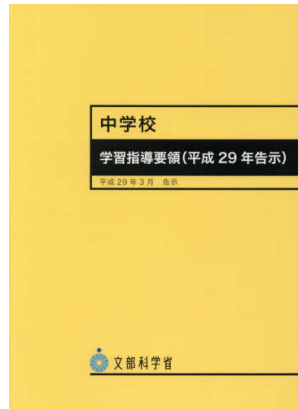




## 【目指す生徒の姿を考える】

### < 中学校学習指導要領（平成29年告示）前文より引用 >

これからの学校には、こうした教育の目的及び目標の達成を目指しつつ、一人一人の生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる。



目指す生徒像と生徒の願いに重なりがある！

### < R5.03.06 副校長講話より「どんな学びをしたいか？」 >

- ・ 将来に必要なことを学びたい（新3年生）
- ・ 本当に使える力や自分の能力を伸ばしたい（新2年生）

## 【目指す生徒の姿を据える】

<R5.03.06 副校長講話より「どんな学びをしたいか？」>

- ・将来に必要なことを学びたい（新3年生）
- ・本当に使える力や自分の能力を伸ばしたい（新2年生）



様々な社会変化を乗り越えた持続可能な社会を目指して、豊かな人生を創造していかこうとするために、自分のよさや可能性を認識するとともに、他者を尊重し、多様な他者と協働しながら学べる生徒



目指す生徒の姿

豊かな社会を切り拓こうとする自立した学習者

目指す生徒の姿 豊かな社会を切り拓こうとする自立した学習者

「新たな価値を創造できる資質・能力」が育成されている

「各教科等で育成を目指す資質・能力」を土台とした資質・能力

ア 問題発見・解決能力

(各教科等の「見方・考え方」を自在に働かせ、本質的な問いを見いだすこと)

イ 批判的思考力

(多面的・多角的に考察し、よりよい解決方法を見いだすこと)

ウ 自分のよさや可能性を認識し、その力をさらに伸ばしたり、  
社会に生かそうとしたりする力

(自己の生き方を尊重できること、他者を尊重し多様な他者と協働できること、  
社会貢献したり持続可能な社会を創造しようとする事)

目指す生徒の姿 豊かな社会を切り拓こうとする自立した学習者

「新たな価値を創造できる資質・能力」を育成するために…  
2つの“新しい学び”を創造する！

## あさひのユニット

### 【教科横断型の授業】

社会・数学、音楽・英語など  
複数教科による学び  
(教科の枠にとらわれない学び)

年3回実施

(5・9・2月に実施予定)

## あさひのプロジェクト

### 【社会参画型の授業】

総合的な学習の時間を  
基盤とした探究的な学び  
(外部との連携を含む学び)

通年で実施

(長期休み前後に成果発表会を実施)

令和5年度は附属長野中学校にとって

“新しいことへの挑戦の年” となります

学友の皆さんと先生方が力を合わせて

“新たな価値” を創造していきましょう！

# 授業の基本的な学習習慣について

---

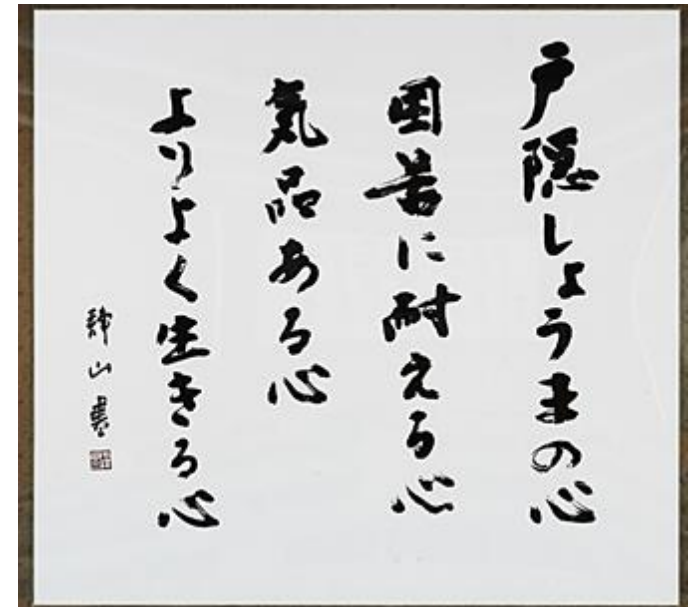
R05.04.11 学習オリエンテーション

# 学校目標 ともに学び 一人となる

目指す姿 豊かな社会を切り拓こうとする  
自立した学習者

本校の矜持 戸隠ししょうまの心

- ・困苦に耐えるたくましい生徒
- ・気品ある豊かな心をもった生徒
- ・自他ともに、よりよく生きる生徒





# 授業の基本的な学習習慣

- ① 授業準備を整えた上での2分前学習
- ② 授業開始、終了のあいさつを元気よく、心を込めて行う
- ③ 腕を伸ばした挙手と、「はい」の返事、起立しての発言
- ④ 正しい姿勢、聞き方、話し方で授業に参加する
- ⑤ タブレット端末の使用目的を理解し、正しく使う

# 授業の基本的な学習習慣

- ① 授業準備を整えた上での2分前学習
- ② 授業開始、終了のあいさつを元気よく、心を込めて行う
- ③ 腕を伸ばした挙手と、「はい」の返事、起立しての発言
- ④ 正しい姿勢、聞き方、話し方で授業に参加する
- ⑤ タブレット端末の使用目的を理解し、正しく使う

# 正しい姿勢・話し方・聞き方

- 姿勢をよくする
- 聞き手を見ながら、全員に聞き取れる声で、語尾まではっきりと話す
- ノートやファイルは手に持って話をする
- 話し手を見て（体を向けて）、話を聞く

伝えよう 君の考え  
響かせよう 君の声  
・ 考えがもたらすことで発表しよう  
・ 話し手は聞き手（級友）を、  
聞き手は話し手を見よう



友の声は聞こえていますか？



形式的な拍手になっていませんか？

# 授業の基本的な学習習慣

- ① 授業準備を整えた上での2分前学習
- ② 授業開始、終了のあいさつを元気よく、心を込めて行う
- ③ 腕を伸ばした挙手と、「はい」の返事、起立しての発言
- ④ 正しい姿勢、聞き方、話し方で授業に参加する
- ⑤ タブレット端末の使用目的を理解し、正しく使う



# タブレット端末の使用目的を理解し、正しく使う

## 「1人1台端末・高速通信環境」がもたらす学びの変容イメージ

### GIGAスクール構想

- ✓ 1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たち一人一人に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する
- ✓ これまでの我が国の教育実践と最先端のICTのベストミックスを図り、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す

これまでの教育実践の蓄積

× ICT

=

学習活動の一層充実  
主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善

### 「1人1台端末」ではない環境

#### 一斉学習

- ・教師が電子黒板等を用いて説明し、子供たちの興味関心意欲を高めることはできる



学びの深化

- ・教師は授業中でも一人一人の反応を把握できる  
→ 子供たち一人一人の反応を踏まえたきめ細かな指導等、双方向型の授業展開が可能に



#### 個別学習

- ・全員が同時に同じ内容を学習する（一人一人の理解度等に応じた学びは困難）



学びの転換

- ・各人が同時に別々の内容を学習できる  
・各人の学習履歴が自動的に記録される  
→ 一人一人の教育的ニーズ・理解度に応じた個別学習や個に応じた指導が可能に



#### 協働学習

- ・グループ発表ならば可能だが、自分独自の意見は発信しにくい（積極的な子はいつも発表するが、控えめな子は「お客さん」に）



- ・一人一人が記事や動画等を集め、独自の視点で情報を編集できる  
・各自の考えを即時に共有し、共同編集ができる  
→ 全ての子供が情報の編集を経験しつつ、多様な意見にも即時に触れられる



### 「1人1台端末」の活用によって充実する学習の例

- ☑ 調べ学習 課題や目的に応じて、インターネット等を用い、記事や動画等の様々な情報を主体的に収集・整理・分析
- ☑ 表現・制作 推敲しながらの長文の作成や、写真・音声・動画等を用いた多様な資料・作品の制作
- ☑ 遠隔教育 大学・海外・専門家との連携、過疎地・離島の子供たちが多様な考えに触れる機会、入院中の子供と教室をつないだ学び
- ☑ 情報モラル教育 実際に真贋様々な情報を活用する各場面（収集・発信など）における学習

これまでの教育  
+  
タブレット端末  
↓  
学習活動の一層充実

- 学校のタブレット端末は「学習」のためのもの
  - ゲーム機や家庭用端末とは違う
  - 授業で必要なこと以外に使用しない
- 学校のタブレット端末は私物ではない
  - 大切に扱う

◆正しい使い方について全校で考えましょう



# 日々の授業を通して

- 学ぶことのよさが感じられる学習環境を整える
- 互いに学びに向かう学級集団を築く
- 他者と協同して、事を成し遂げるための根本を養う